

この文章では、(公財)日本水泳連盟 競技者登録システムWeb-SWMSYS (以下ウェブスミス)の概要を説明します。

ウェブスミスとは、インターネットを利用した日本水泳連盟の競技者登録制度です。インターネット上で団体と選手を登録した上で、大会申し込みを行います。

ウェブスミスは本来、スイミングスクール等に所属し、登録費を払って公認大会に出場するためのシステムです。中学校所属では、中体連主催の公認大会だけ参加できるという条件で無償登録します。

- ・群馬県中体連が主催する競泳大会は、ウェブスミスを利用して大会申込を行います。
- ・選手は、中学校が第一登録。スイミングスクールが第二登録となります。
- ・中体連の大会と公認でない大会のみに参加し、登録費はかかりません。
- ・スイミングに所属する選手は、そちらで登録費を払いスイミング所属の公認大会に参加することになります。

< WebSWMSYS 利用の流れ (I~IIIまでをインターネット上で行う) >

登録手順	説明	必要な準備等
I 【団体登録】 【団体更新】	参加団体として各中学校を登録してください。 新年度や登録内容に変更があった場合に更新します。 (顧問・学校長の異動、学校の統廃合等)	学校名、校長名等 顧問名、学校住所 メールアドレス等
II 【選手登録】 【選手更新】	団体に所属する選手を登録します。部員の登録をします。 以降は、新年度に学年更新と新入部員の登録をします。 スイミングの所属する選手は、同じ登録番号(7桁)で 登録できるよう「連絡カード」を利用してください。	生徒氏名、 生年月日 持っていれば登録 番号
III【大会申し込み】	大会ごとに、該当大会のエントリー画面から、だれがどの 種目に参加するかを申し込みます。	参加種目、 エントリータイム
IV【プロ編会議】	申込書類をプリントアウトし、職印を押して持参します。	書類・職印

これらの手続きは、下記の WebSWMSYS のログインページから行います。

ログインのための「ID」と「パスワード」が必要です。地区の運営委員に問い合わせして下さい。

◎ 競技者登録システム(Web-SWMSYS)への移動

下記の「日本水泳連盟 会員ページ」のURLに移動して下さい。

<https://webswmsys.swim.or.jp/login> (←ファイルでご覧方はクリックしてください)

ネット上で **水泳 群馬** などと検索すると、(一社)群馬県水泳連盟、群馬県中体連水泳部のHPが表示され、それぞれの上部にリンクがあります。

※ 会員ページのデザインや入力手順は、改善・変更される場合があります。
2023年11月にリニューアルされたことを元に、説明を改変しました。

A. 新年度（毎年）に行うこと

（卒業生の削除－前年度末が望ましいが、在校生を更新する前には行う）

- 1 団体の更新 ※ 団体登録
 - 2 選手の更新登録 ※ 選手登録（「申請」をしないと大会にエントリーできるようにならない）
 - 3 選手の学年更新 ※ 選手登録
新入部員の登録 選手登録
- 以下は必要に応じて、団体情報を変更する-----
- 学校長の異動 団体登録
顧問の異動 団体登録
学校情報の変更 団体登録

B. 大会エントリー（大会のたびに行う）

- 1 個人種目（種目、距離、エントリータイムを入力）
- 2 リレー種目エントリー（エントリータイムを入力）
- 3 リレーのみ参加の選手（補員含）を個人種目「リレー参加」にエントリーする。
- 4 競技役員名、連絡先等の必要項目を入力
（ここまでインターネット・ウェブスミス上で行う）
- 5 入力内容を学校長が確認の上、参加を認める職印をもらう。

C. プロ編（書類、参加費持参）諸連絡やエントリーの確認

D. 大会当日（引率顧問は競技役員として参加）リレーオーダー用紙、棄権届の提出

E. 年度末 卒業する3年生をウェブスミスから削除する。

水泳を続ける続けないにかかわらず、登録番号を教えてあげるとよいでしょう。